

将来、介護が受けられなくなるかも！？

介護予防

ラジオ体操の活用 1日7000歩の普及 人任せではなく自分自身のこと理解する 近所を散歩する 転ばないように気を付ける 介護予防の勉強会 待機介護者にならないようにするためには？ 町全体で運動をする 介護の仕事の専門性を認知してもらう 健康診断を定期的に受ける 要介護にならないように 健康維持、病気にならないように 食事、運動、趣味を楽しむ 生活習慣を見直す 旅行とか楽しく過ごす 自分の楽しみを見付ける（趣味） 夫婦でのレクリエーション 子育て世代にアピール 親子の絆

人材不足

人員・人材不足＝少子化 重労働、低賃金、社会保険が高い 時給が事務員、スーパー店員、飲食店員と同等もしくはそれ以下 若い人に仕事のやりがい 介護士を増やす 人材育成（金銭と動機） 低賃金の解決方法は？ 低賃金の割に重労働 労働環境は良いのか？ 学校の科目を増やす（介護の）

根本的な解決に必要な事として

国に訴え続けていくしかない 自由度のある国からの支援 介護職員の待遇改善 他の業種との給与ギャップの是正（国の責務）

対処として

この先、外国人に介護を頼る 外国人材の活用

地域環境（アクティブシニア）

高齢者のアクティブシニア活動として身体クオリティーの落ちて来ている方が気軽に相談できる場所（いつでも誰かが居る） 満床、どうする？ 町の事業としては？ 子どもを育てながら続けられる環境整備 今より、10年20年30年後、もっと危機的になる 福祉事業の充実（介護は高齢者だけでない） 中高生が高齢者の雪かき等のお手伝い（ボランティア）

連携

広域連携が必要になる 広域連携を図る 病院や介護施設の振り分け統合 病院と施設の連携 保険金不足 潜在スタッフの再発掘（広報等の強化） 若い人たちへの仕事の意義を発信！ 無資格者もスタッフとして採用していく 地域の老人クラブ、サロンの充実（町の助成強化） 高齢者が引きこもりにならないように自分の出来ることを出し合う場所を多く作る 地域で支え合う仕組み作り 介護にこだわらない地域作り 町民こぞって声かけ運動コミュニティー ボランティアの広告を募集拡散

その他

世代間交流 介護について仕事やりかいを子どもたちにアピールするボランティア活動